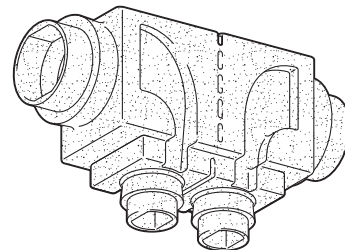
換気システム用部材 **住宅用**

片落エルボ（接続部材）

形名

P-138PED



据付説明書

販売店・工事店様用

■本製品は住宅用換気システムの給気経路（屋外端末部材と換気ユニットの中間）に据付けて屋内で使用する壁掛型フィルターボックスの接続に使用するφ150とφ100のダクトの接続エルボです。

それ以外の用途（業務用・排気経路）には使用しないでください。

故障・不具合の原因となります。

■この製品の性能、機能を十分発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付けが必要です。

据付けの前に、この据付説明書をよくお読みください。

■据付けは販売店・工事店様が実施してください。

間違った据付けは、故障・不具合の原因となります。

据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

お客様自身では据付けしないでください。（安全や機能の確保ができません）

- 正しく安全にお使いいただくためにこの説明書をよくお読みください。なお、ご使用前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに同梱の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内」とともに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

No servicing is available outside of Japan.

1.安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



警告

誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの



指示に従う

- 外気の取入れ口は、燃焼ガス等の排気を吸い込まない、積雪で埋もれたりしない、排気を吸い込まない位置を選ぶ

新鮮な空気が取入れられず、室内が酸欠状態になる原因。

- 本体の据付けは十分強度のあるところを選んで確実に据付ける

落下によるけがの原因。

1.安全のために必ず守ること つづき



注意

誤った取扱いをしたとき、軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの



禁止

- 高温(40℃以上)となる場所や直接炎があたったり、油煙の多い場所には据付けない 火災の原因。
- 塗料など有害ガス・腐蝕成分を含んだガスが発生する場所には据付けない 故障の原因。
- 直射日光のあたる場所では使用しない
- 発泡スチロール表面に電源コード(VVF等)が接触しないようにする 接触により破損の原因。

- 下記の使用条件を超える所には据付けない

外気温度	本体周囲温湿度
-15~40℃	露点温度12℃(20℃ 60%相当)となる絶対湿度以下でご使用ください。

使用条件を超えた場合、本体表面に結露する場合があります。外気温度が-15℃以下でご使用の場合は三菱電機株式会社製ロスナイセントラル換気ユニットの適合する機種と組合わせてご使用ください。



指示に従い必ず行う

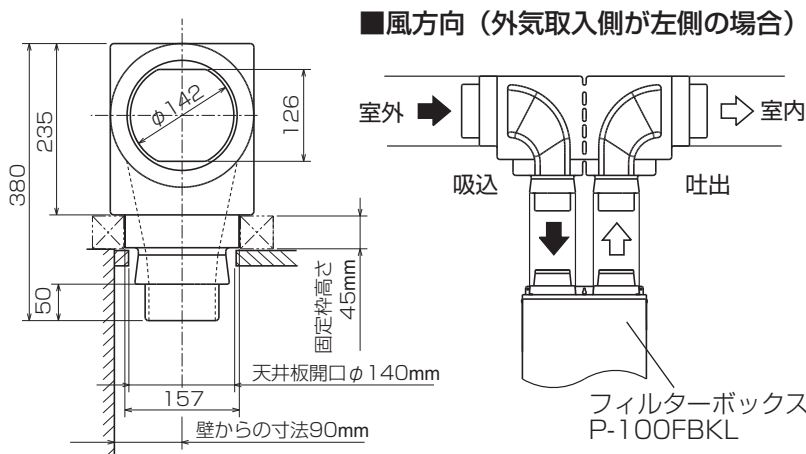
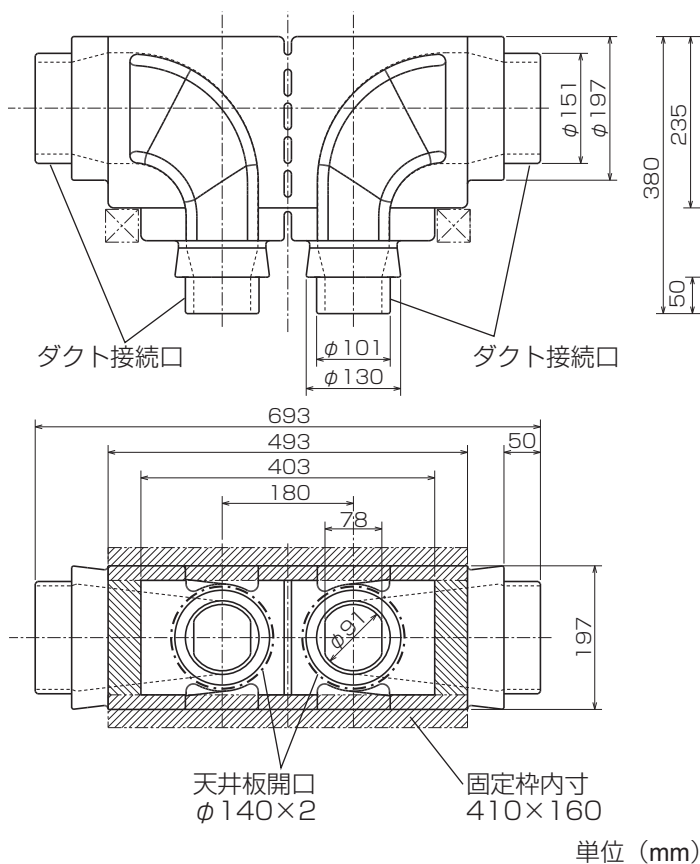
- 据付けの際は足もとが不安定な台に乗らない 転倒などによるけがの原因。
- 据付けやお手入れの際は、手袋を着用する けがの原因。
- 吸込ダクトの屋外側先端には、雨水、雪が浸入しにくい構造のフード(P-18VSタイプなど)を選定し、本体から屋外へ向かうダクトは、雨水浸入防止のため、屋外へ向かって2m以上かつ、1/30以上の下り勾配になるように取付ける 水滴下により天井・床を汚す原因。

- 本体及びダクト配管は断熱層・気密層の内側に設置する 断熱層外では、空気温度の低下やダクト内部での結露発生の原因。

- 配管ダクトには必ず断熱処理(グラスウール25mm相当)されたダクト(P-13DSV₂など)を使用する。本体から屋外へ向かうダクト及び、本体から室内へ向かうダクトの断熱は必ず根元まで行う 結露水滴下により天井・床を汚す原因。

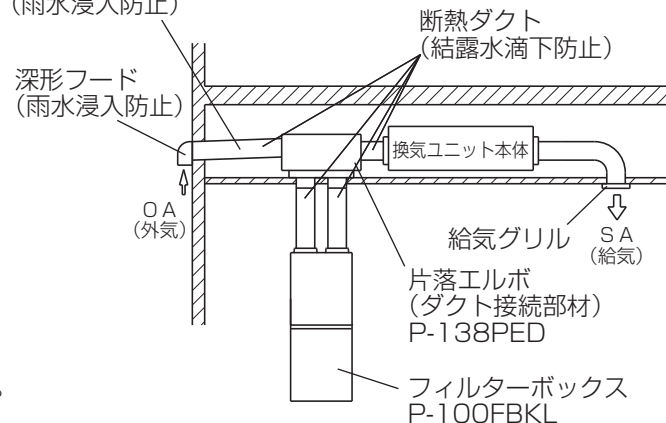
- ダクト配管の外れがないよう、市販の固定バンド、アルミテープなどを用いて固定してください

2.外形寸法図



■標準配管据付例 (P-100FBKL+ロスナイセントラル換気システム) ※外気取入側が左側の場合

ダクト下り勾配1/30以上(壁側へ)
および2m以上の距離を確保
(雨水浸入防止)



■適用ダクト径：φ100-φ150(呼び径)

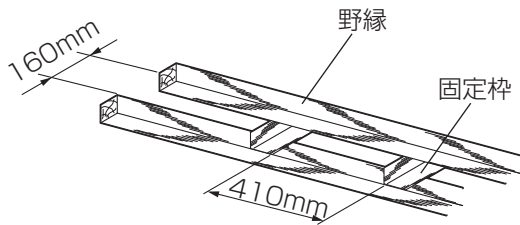
ダクト接続口が納まる内径のダクトを使用してください。
ダクト接続口にはフレキシブルダクトを接続してください。

3. 据付方法

■本製品は発泡スチロール製ですので、開梱後ダクト接続口の取扱いには十分注意してください。

■P-100FBKLはP-100FBKLの据付説明書に従って据付けてください。

1



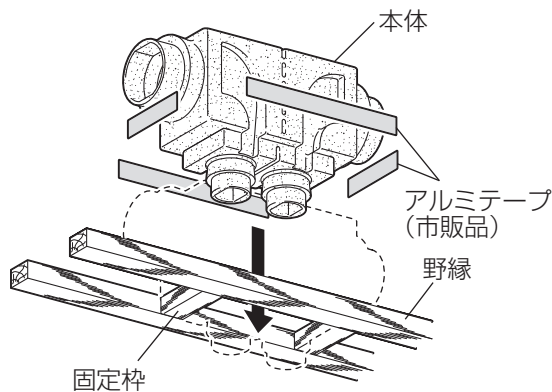
固定枠を取付ける

- 左図の寸法になるように、固定枠を野縁の下側の高さにそろえて取付ける。

お願い

- 固定枠に使用する材料の角寸は野縁と合せ45mm以下としてください。
- 天井裏に壁がある場所に取り付ける場合、壁側の野縁の寸法を調整して壁からの寸法90mmを確保してください。(上記寸法が確保されないと別売(受注対応)の幕板を取付けることができません)

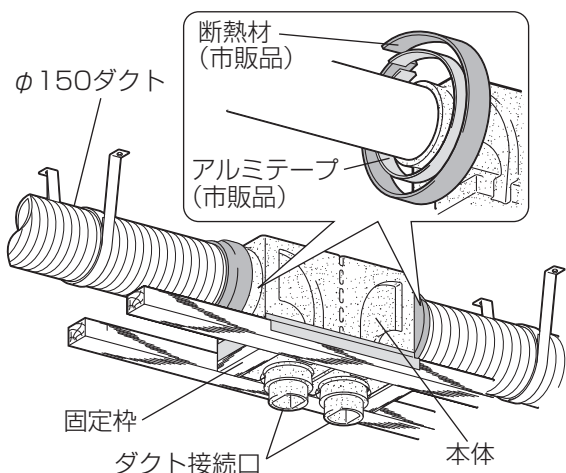
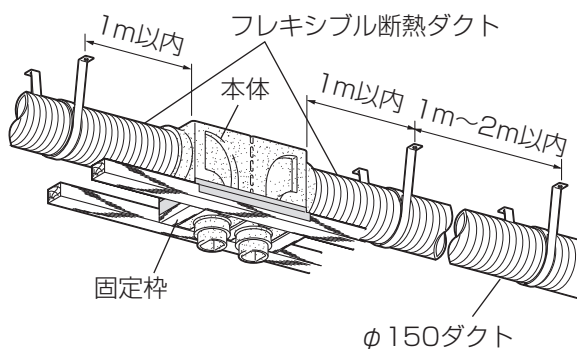
2



本体を固定枠に仮固定する

- 製品を固定枠に市販のアルミテープなどにより仮固定する。

3



φ150ダクトの接続

- 1.ダクトとダクト接続部全周をアルミテープで風漏れのないよう確実に巻きつける。(3周以上)

メモ

- ダクト接続時にダクトが入らない場合はダクト内側のワイヤーを十字に4か所カットして接続してアルミテープで気密を確保してください。

- 2.アルミテープの上から断熱補強する。

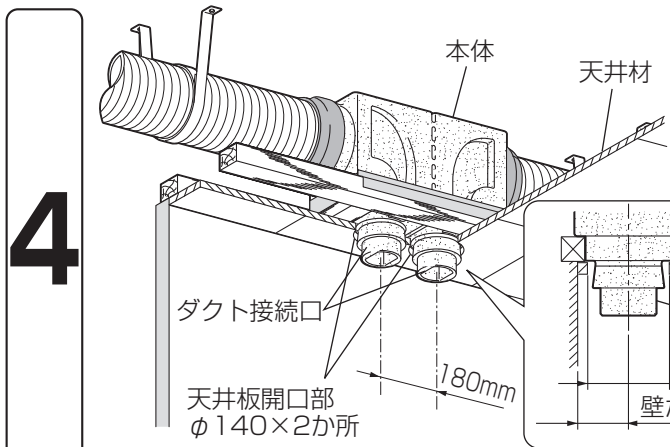
⚠ 注意

- ダクトは根元まで断熱する。
- 本体およびダクト配管は断熱層、気密層の内側に設置する。

お願い

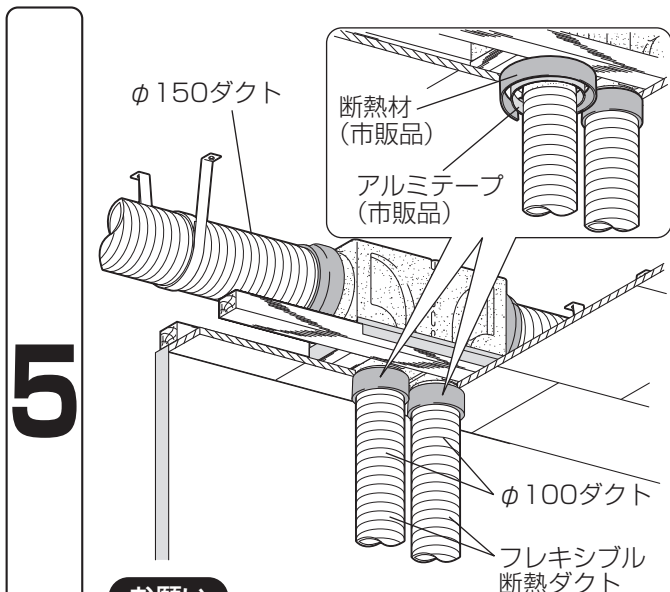
- ダクトを接続する前後に、ほこり・異物(木片・ビニール)などが、ダクト・本体の中に入っていないことを確認してください。
- ダクトは、結露防止のため根元まで断熱処理(グラスウール25mm相当)を施してください。
- 発泡スチロール製ですので無理な力が加わらないようにしてください。

3.据付方法 つづき



天井材の取付け

- ダクト接続口にダクトを接続してアルミテープが巻き付けできる寸法を室内側へ出して天井材を固定する。



φ100ダクトの接続

- 1.ダクトとダクト接続部全周をアルミテープで風漏れのないよう確実に巻きつける。(3周以上)

メモ

- ダクト接続時にダクトが入らない場合はダクト内側のワイヤーを十字に4か所カットして接続してアルミテープで気密を確保してください。

- 2.アルミテープの上から断熱補強する。

注意

- ダクトは根元まで断熱する。
- 本体およびダクト配管は断熱層、気密層の内側に設置する。

お願い

- ダクトを接続する前後に、ほこり・異物(木片・ビニール)などが、ダクト・本体の中に入っていないことを確認してください。
- ダクトは、結露防止のため根元まで断熱処理(グラスウール25mm相当)を施してください。
- 発泡スチロール製ですので無理な力が加わらないようにしてください。

4.据付け後の確認

チェック項目		不具合時の処置	チェック	
据付け	本体設置	本体及びダクト配管は断熱層・気密層の内側ですか？	断熱層・気密層の内側に設置する。	<input type="checkbox"/>
		発泡スチロール表面に電源コード(VVF等)が接触していませんか？	電源コード(VVF等)が接触しないようにする。	<input type="checkbox"/>
		ダクトは雨水の浸入を防ぐため、屋外に向かって2m以上かつ、1/30以上の下り勾配をつけましたか？	2m以上距離をとり、かつ1/30以上の下り勾配をつける。または、外気取入れ側にドレン配管を実施する。	<input type="checkbox"/>
		ダクト接続口は根本まで断熱しましたか？	断熱処理する。	<input type="checkbox"/>
ダクト接続	ダクトは断熱処理されていますか？	断熱処理する。	<input type="checkbox"/>	
	ダクト内に切り粉や異物(紙・ビニールなど)が入っていませんか？	異物があれば取除く。	<input type="checkbox"/>	

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。